

20

複素数平面上に2点 $A(\alpha)$, $B(\beta)$ と円 C があり、円 C は点 A において直線 OA に接し、かつ点 B を通っている。 $\alpha = \sqrt{6} + \sqrt{3}i$, $\beta = -1 + \sqrt{2}i$ とする時、以下の問いに答えよ。

- (1) $\angle OAB$ の大きさを求めよ。
- (2) 円 C の中心 D を表す複素数 γ を求めよ。
- (3) 原点から円 C に接線をひいた時、点 A 以外の接点 E を表す複素数 δ を求めよ。

